



hp jetdirect
620n/615n
プリント サーバー

セットアップ ガイド

セットアップガイド

HP Jetdirect プリント サーバー

モデル **620n/615n (EIO)**

© 2004 Copyright Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

著作権法で許可される場合を除き、あらかじめ許可を得ることなく複製、翻案、翻訳を行うことを禁止します。

本書に記載される情報は、断りなく変更する場合があります。

HP 製品およびサービスに対する保証は、該当製品およびサービスに付属の保証書に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、新たに保証を追加するものではありません。HP は、本書の技術的または校正上の誤り、省略に関して一切責任を負いません。

Edition 1, 1/2004

該当製品

J7934A、J6057A

商標

Microsoft®、MS-DOS®、Windows®、Microsoft Windows NT® は Microsoft Corporation の商標、または米国における登録商標です。NetWare® および Novell® は Novell Corporation の登録商標です。IBM®、AIX® は International Business Machines Corp. の登録商標です。Ethernet は Xerox Corporation の登録商標です。PostScript® は Adobe Systems, Incorporated の商標です。UNIX® は Open Group の登録商標です。

安全性について

本製品のインストールおよび使用の前に、安全性に関する記号と共に記載されている説明をすべてお読みください。



マニュアルのシンボル。 製品にこのシンボルが付いている場合は、製品の損傷を予防するため、製品のマニュアルを参照してください。

警告： 傷害を招く恐れのある危険を示します。

注意： 装置やデータの損傷を招くおそれのある危険を示します。

危険を理解し適切な措置を講じるまで警告あるいは注意から先に進まないでください。

目次

1. はじめに

用意するもの.....	8
困ったときは.....	9

2. インストール手順

プリンタ動作を確認する.....	10
プリンタの電源を切り、ハードウェアを取り付ける....	11
Jetdirect プリント サーバーの動作を確認する.....	12
必要に応じ、 Jetdirect プリント サーバーのネットワーク設定を行う.....	14
構成ツール.....	14
ネットワーク サーバーまたはネットワーク システムにプリンタを追加する.....	16
Microsoft または Novell NetWare ネットワーク.....	17
UNIX ネットワーク.....	19
Apple Mac OS ネットワーク.....	19
CD-ROM のドキュメントを表示するには.....	20

3. トラブルシューティング ツール

HP Jetdirect 構成ページ.....	22
10/100Base-TX リンク設定.....	22
リンク速度 LED.....	23
リンクのトラブルシューティング.....	23
工場出荷時のデフォルト設定へのリセット.....	25
ネットワーク プロトコルの制御.....	25
ネットワーク プロトコルの有効化または無効化.....	26

A. ネットワーク印刷の概要

ネットワーク印刷の構成.....	27
ネットワーク プロトコル.....	28
ネットワーク アドレス.....	28
ネットワーク プリンタのセットアップ.....	29

B. HP Jetdirect ソリューションの要約

ツールの概要	31
サポートされているネットワーク プロトコル	32
HP インストール ソフトウェア	33

C. HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー

はじめに	36
クラシック コントロール パネル	37
グラフィカル コントロール パネル	41

D. 仕様と規制に関する規定

仕様	46
規制に関する規定	48

E. 保証サービス

F. HP のサポートとサービス

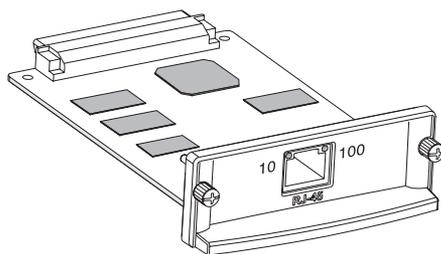
HP のオンライン サポート	54
ファームウェア アップグレード	54
HP サポートの電話番号	55

はじめに

HP Jetdirect EIO 内蔵プリント サーバーは、HP Enhanced Input/Output (EIO) プリンタおよび MFP (多機能周辺装置) 製品用のネットワーク インタフェース カードです。HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、ネットワーク上のどこでもプリンタを接続して共有でき、ネットワークの速度で印刷することができます。

HP Jetdirect EIO プリント サーバーでは、Fast Ethernet (IEEE 802.3/802.3u 10/100Base-TX) ネットワークへの接続がサポートされています。プリント サーバーには、シールドなしより対線ネットワーク ケーブルでネットワーク接続するための RJ-45 コネクタが 1 基付いています。図 1-1 を参照してください。

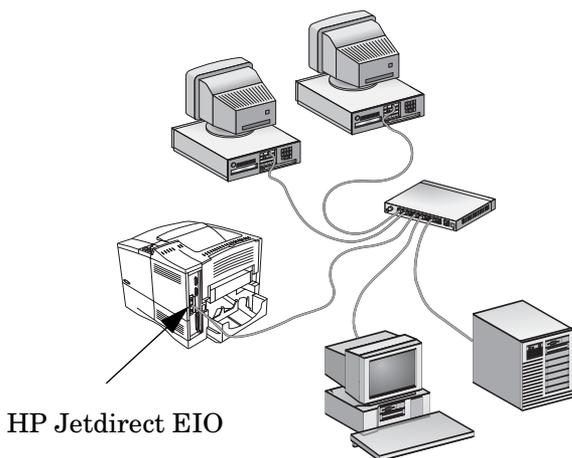
図 1-1 HP Jetdirect EIO プリント サーバー



接続して電源を入れると、プリント サーバーは、ネットワークとの自動ネゴシエーションを開始し、10 Mbps または 100 Mbps のリンク速度で動作できるか、および全二重モードまたは半二重モードで通信できるかを検知します。また、リンクの設定は、プリンタのコントロール パネルを使用して行うこともできます。あるいは、ネットワーク接続の確立後に他の構成ツールを使用して設定することもできます。

HP Jetdirect EIO プリント サーバーを使用した代表的なネットワーク例を、図 1-2 に示します。

図 1-2 HP Jetdirect プリント サーバーの代表的なインストール例



HP Jetdirect プリント サーバーのインストールとネットワーク プリンタの設定は、簡単に行うことができます。

- 1 HP Jetdirect プリント サーバー ハードウェアをインストールし、ネットワークにプリンタを接続します。
- 1 ネットワーク通信用にプリント サーバーを設定したり、プリンタに直接印刷ジョブを送信する各コンピュータ システムにプリンタを追加したりするには、ネットワーク インストール ソフトウェアを使用します。

詳しい手順については、[第2章](#)を参照してください。

用意するもの

- 1 EIO スロットが少なくとも 1 つ空いている HP プリンタ

この場合、HP EIO プリンタが正常に動作することを前提とします。プリンタに添付されているマニュアルに従ってプリンタをセットアップし、動作をテストしてください。

- 1 正常に動作するネットワーク接続、および RJ-45 コネクタが実装されたネットワーク ケーブル

動作中のネットワークと、プリンタに使用可能なネットワーク接続があることを前提にしています。動作中のネットワークは、ネットワーク ケーブルを介してファイルや他のリソースを互いに共有できる複数のコンピュータから構成されます。

- 1 Windows システムの場合は、プリンタのソフトウェア ドライバ

ネットワーク対応プリンタに付属の CD-ROM に収録されているネットワーク インストール ソフトウェアには、プリンタ ソフトウェア ドライバが含まれています。

HP Jetdirect CD-ROM を使用してネットワーク プリンタをインストールする場合は、プリンタのソフトウェア ドライバが必要です。次のいずれかのソースからプリンタ ドライバを入手できます。

- n プリンタに付属している印刷システム CD-ROM
- n HP のサポート Web サイト：<http://www.hp.com/go/support>
- n HP Jetdirect CD-ROM に収録されている HP インストール ウィザードの自動ドライバダウンロード機能（インターネットにアクセスできる場合は、HP Jetdirect CD-ROM のプリンタ インストール ソフトウェアがプリンタ ドライバを自動的にダウンロードし、インストールします。）

注記

HP インストール ウィザードでインストールを完了するには、適切な拡張子 (*.inf) を持つプリンタ ドライバ ファイルが必要です。該当するドライバの名前は通常、「Add Printer」ドライバまたは「Corporate User」プリンタ ドライバです。

-
- 1 Windows 以外のシステムについては、[付録 B](#) のソフトウェア インストール ツールの要約を参照してください。

困ったときは ...

専門的なトピックや詳細情報については、HP Jetdirect CD-ROM に収録されているこのマニュアル以外のオンライン ドキュメントを参照してください。

リリース ノートについては、HP Jetdirect CD-ROM のルート ディレクトリにある「**Readme**」ファイルを参照してください。

Web ベース サポートや電話による直接サポートについては、[付録 F](#) の HP サポート情報を参照してください。

注記

米国およびカナダの電話サポートについては、次のフリー ダイアルの HP サポートまでお問い合わせください。

1-800-HPINVENT (1-800-474-6836)

各国/地域の HP サポートに関する最新の電話番号と利用可能なサービスの詳細については、次のサイトにアクセスしてください。

http://www.hp.com/support/support_assistance

インストール手順

注意

HP Jetdirect カードには、**静電気放電 (ESD)** によって損傷を受ける可能性のある電子部品が実装されています。ESD による損傷を防ぐには、プリンタのむき出しになっている金属板表面に頻繁に触れてください。この目的には、接地されているリストストラップ（または同様のデバイス）が役立ちます。カードは常に注意深く取り扱ってください。電子部品や回路配線に触らないでください。

プリンタ動作を確認する

プリンタが正常に動作することを確認するには、プリンタ構成ページを印刷します。プリンタ構成ページには、プリンタの動作ステータスが表示されます。

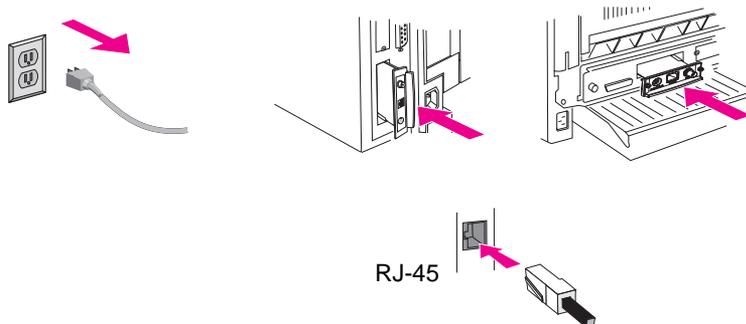
プリンタ構成ページの印刷手順は、各プリンタのモデルによって異なります。コントロールパネルが装備されたほとんどのプリンタには、コントロールパネルメニューを表示するためのメニューマップが付いています。プリンタ構成ページを印刷する場合は、プリンタのマニュアルに記載されている該当手順を参照してください。

注記

また、プリンタ構成ページの呼び方も、プリンタのモデルによって異なる場合があります。たとえば、**HP DesignJet** プリンタでは、プリンタ構成ページではなく、「**Service Configuration print** (サービス構成印刷)」というページにステータス情報が表示されます。

プリンタの電源を切り、ハードウェアを取り付ける

図 2-1 電源の切断とカードの取り付けおよび接続



1. プリンタの電源を切り、プリンタの電源コードを抜きます。
2. プリンタの背面の HP Enhanced I/O (EIO) スロットが空いていることを確認します。

注記

プリンタに複数の EIO スロットが実装されている場合は、HP プリンタの任意の EIO スロットにプリントサーバーを取り付けることができます。

3. スロットにカバー プレートが付いている場合は取り外します。
4. プリント サーバー カードを、スロットのガイド レールに沿って挿入します。
5. カードを奥まで押したら、留めネジをしっかりと締めます。
6. カードの RJ-45 コネクタ ポートにネットワーク ケーブルを差し込みます。
7. プリンタの電源を入れます。

Jetdirect プリント サーバーの動作を確認する

1. Jetdirect 構成ページを印刷し、ステータス メッセージを確認します。

ほとんどの HP LaserJet プリンタにおいては、プリンタ構成ページを印刷すると、Jetdirect 構成ページが自動的に印刷されます。

HP DesignJet プリンタの場合、サービス構成印刷ページに含まれる形式で Jetdirect 構成情報が表示されます。

2. Jetdirect 構成ページの最初のセクションには、「I/O CARD READY」というステータス メッセージが表示されます。[図 2-2](#) を参照してください。

構成ページの最初のセクションには、次のような製品別情報も含まれています。

- n HP Jetdirect 製品番号
- n ファームウェアのリビジョン番号
- n LAN ハードウェア (MAC) アドレス
- n 製造識別番号

注記

Jetdirect 構成ページに表示されるその他のメッセージの説明については、HP Jetdirect CD-ROM に収録されている適切な『*HP Jetdirect 管理者用ガイド*』を参照してください。

3. 「I/O CARD READY」というメッセージが表示されれば、カードは正常にインストールされています。「[必要に応じ、Jetdirect プリント サーバーのネットワーク設定を行う](#)」に進んでください。

「I/O CARD READY」というメッセージが表示されない場合は、次の点を確認してください。

- n プリント サーバーが正しくインストールされ、プリント サーバーがネットワークに正しく接続されていること。
- n ネットワークが正常に機能していること。

プリンタの電源を入れ直すと、プリント サーバーが再初期化され、プリント サーバーのインストールを再び最初から行うことができます。

注記

リンク設定とトラブルシューティングに関する情報については、本書の[第3章](#)を参照してください。

問題が解決しない場合は、HP Jetdirect CD-ROM に収録されているこのプリント サーバーの『*HP Jetdirect 管理者用ガイド*』を参照してください。

図 2-2 HP Jetdirect 構成ページのサンプル

```

I/O CARD READY

HP LaserJet 4050 series printers
EIO 2 - JetDirect Page 1

----- HP JetDirect Configuration -----
Status: I/O Card Ready

Model Number: 37934A
Hardware Address: 00211414203106
Firmware Version: 100AS: V 25.31
Part Config: 54L7
Auto Negotiation: On
Manufacturing ID: 21214114203106
Date Manufactured: 01/2003

----- Security Settings -----
Admin Password: Not Specified
CALP Expires: Disabled
CALP Expires: Not Applied
SNMP Versions: 1
SNMP Set Only Name: Not Specified
Access List: Not Specified

----- Network Statistics -----
Total Packets Received: 39
Unicast Packets Received: 4
Bad Packets Received: 0
Framing Errors Received: 0
Total IP Packets Transmitted: 38
Unicast IP Packets: 0
Transmit Collisions: 0
Transmit Late Collisions: 0

----- TCP/IP -----
Status: Ready

Host Name: NPI3AA043
IP Address: 192.168.2.116
Subnet Mask: 255.255.255.0
Default Gateway: 192.168.2.1
Config By: R001P
BOOTP Server: 192.168.2.2
TFTP Server: Not Specified
Config File: Not Specified
Domain Name: cellar.hp.com
DNS Server: 192.168.2.4
WINS Server: Not Specified
MIB Server: Not Specified
TFTP Timeout: 270 sec
Web JetAdmin URL: Not Specified

----- IPX/SPX -----
Status: Ready

Primary Frame Type: Auto Select
Network Frame Type: Rcvd
Unknown EN_802.2: 10

----- Novell/NetWare -----
Status: 16
NDS Configured: NPI3AA043
NetWare Mode: Queue Server
NDS Tree Name:
NDS Context:
Attached Server:
SAP Interval: 60 sec

----- AppleTalk -----
Status: Initializing

Name:
Zone:
Type 1: HP LaserJet
Type 2: LsserWriter
Network Number:
Node Number:

----- DLC/LLC -----
Status: Ready
```

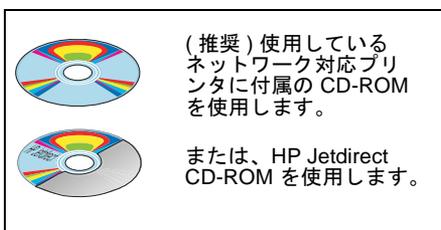
必要に応じ、Jetdirect プリント サーバーのネットワーク設定を行う

ネットワーク システムにプリンタを追加する前にプリント サーバーのネットワークを設定しなければならない場合は、この時点で設定してください。

ただし、ほとんどの場合は、このセクションをスキップすることができます。その場合は、「[ネットワーク サーバーまたはネットワーク システムにプリンタを追加する](#)」に直接進んでください。プリント サーバーの基本的なネットワーク パラメータを設定し、システム構成にプリンタを追加するには、ネットワーク インストール ソフトウェアを使用します。

構成ツール

- 1 Microsoft Windows システムの場合は、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているネットワーク セットアップ ソフトウェアを使用する（推奨）か、またはプリント サーバーに付属の HP Jetdirect



CD-ROM に収録されている

ネットワーク セットアップ ソフトウェアを使用します。このソフトウェアを使用すると、ネットワークで動作するようにプリント サーバーを構成したり、システムにプリンタを追加したりすることができます。[ネットワーク サーバーまたはネットワーク システムにプリンタを追加する](#)を参照してください。

注記

プリンタに同梱の CD-ROM ソフトウェアでは、プリンタの Novell NetWare ネットワーク設定やその他の種類のネットワーク設定はサポートされていません。どのネットワークがサポートされているか調べるには、プリンタのマニュアルを参照してください。

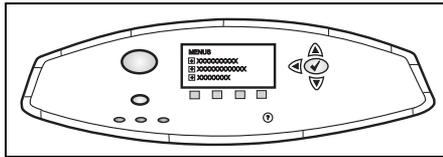
- 1 TCP/IP ネットワークの場合は、Web ブラウザから、HP Jetdirect プリントサーバーに組み込まれている内蔵 Web サーバーにアクセスします。Jetdirect プリントサーバーの Web ページから、ネットワークパラメータを設定することができます。



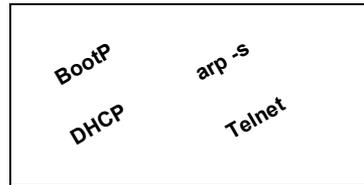
詳細については、HP

Jetdirect CD-ROM に収録されている『HP Jetdirect 管理者用ガイド』を参照してください。

- 1 プリントサーバーの基本ネットワークパラメータを設定するには、プリンタのコントロールパネル(プリンタにコントロールパネルが付いている場合)を使用します。詳細については、[付録 C](#) を参照してください。



- 1 TCP/IP ネットワークの場合は、BootP、DHCP、Telnet、または“arp”および“ping”コマンドなどの高度な設定方法を使用します。手順については、HP Jetdirect CD-ROM に収録されているご使用のプリントサーバーの『HP Jetdirect 管理者用ガイド』を参照してください。



- 1 ネットワークパラメータを設定するには、HP プリント管理ソフトウェア (HP Web Jetadmin など) や他のネットワークユーティリティを使用します。HP プリントのセットアップおよび管理ソフトウェアは、次の HP オンラインサポートセンターからダウンロードすることができます。

http://www.hp.com/support/net_printing

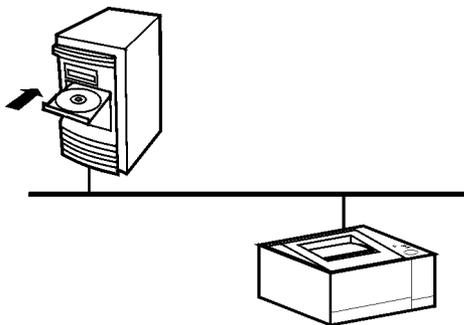
注記

プリントサーバーのネットワークパラメータを設定すると、その後にプリンタの電源を入れ直しても設定値が保存され、有効になります。

ネットワークサーバーまたはネットワークシステムにプリンタを追加する

ネットワーク上で正しく動作するようにプリンタを設定したら、印刷ジョブを直接プリンタに送信する各コンピュータにプリンタを追加することができます。システム構成にプリンタを追加するには、使用 OS 別のネットワーク プリンタ インストール ソフトウェアを使用する必要があります。HP インストール ソフトウェアの概要については、[付録 B](#) を参照してください。

図 2-3 システム構成にプリンタを追加する



Windows システムの場合は、次の点に注意してください。

- 1 プリンタのインストールには、**HP Jetdirect CD-ROM** を使用するより、ネットワーク対応プリンタに付属の **CD-ROM** を使用したほうが簡単な場合があります。
- 1 **HP Jetdirect CD-ROM** には、プリンタのインストールおよび使用に必要なプリンタ ドライバ ソフトウェアが収録されていません。プリンタのプリンタ ドライバは次のソースから入手してインストールできます。
 - n プリンタに付属している **CD-ROM**
 - n **HP オンライン サポート** (<http://www.hp.com/go/support>)
 - n **HP Jetdirect CD-ROM** に収録されているインストール ウィザードの自動ドライバ ダウンロード機能 (ウィザードの実行時にインターネット アクセスがアクティブである必要があります)。

注記

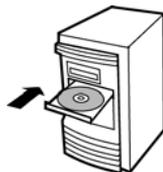
HP Jetdirect CD-ROM を使用して MFP またはオールインワン デバイスをインストールすると、一部の機能（印刷以外）にアクセスできない場合があります。

このセクションでは、HP Jetdirect CD-ROM ソフトウェアの使用方法について説明します。

Microsoft または Novell NetWare ネットワーク

HP Jetdirect CD-ROM ユーティリティを使用して Windows システムにプリンタをインストールするには、次の手順を実行します。

1. CD-ROM ドライブに HP Jetdirect CD-ROM を挿入します。
2. インストール ユーティリティが自動スタートするまで待ちます。必要であれば、CD-ROM のルート ディレクトリから **SETUP.EXE** を実行します。
3. CD-ROM ユーティリティが起動したら、**[インストール]** を選択します。インストール ウィザードが実行されます。



4. 画面の指示に従います。

注記

プリンタ インストール ウィザードは **CD-ROM** から実行します。ウィザードを実行すると、システム上の一時的ディレクトリにファイルがコピーされ、ウィザードが終了すると削除されます。

システム ディスクからインストールして実行できるウィザードの現在のバージョンについては、次の **HP** オンライン サポートをご覧ください。

http://www.hp.com/support/net_printing

5. プロンプトが表示されたら、テスト ページを印刷し、プリンタの設定内容を確認します。

- n テスト ページが正常に印刷されたら、このコンピュータ システムでのプリンタのセットアップは完了しました このシステムがサーバーである場合は、次の「クライアント/サーバー ネットワーク」を参照してください。
- n テスト ページの印刷に失敗した場合は、ウィザードに表示されるトラブルシューティング作業を実行します。詳細については、[ヘルプ] をクリックしてください。また、**CD-ROM** インストール ユーティリティのメイン画面から [ネットワークのヘルプ] を選択することもできます。

詳細なトラブルシューティングの情報については、お買い上げのプリント サーバーの『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。Jetdirect CD-ROM に収録されているドキュメントの利用方法の詳細については、「[CD-ROM のドキュメントを表示するには](#)」のセクションを参照してください。

クライアント/サーバー ネットワーク

サーバー上にプリンタをセットアップしたら、そのサーバーを介してプリンタにアクセスできるように、ネットワーク クライアントをセットアップする必要があります。セットアップ手順は、特定のクライアントが利用できるユーティリティ、およびネットワーク オペレーティング システムによって異なります。

たとえば、プリンタを **Microsoft** サーバー上にインストールして共有した場合、各 **Windows** クライアントは、**Add Printer** または **Network Neighborhood** ユーティリティを使用してプリンタにアクセスすることができます。

詳細については、ご使用のネットワーク オペレーティング システムに付属しているマニュアルおよびヘルプを参照してください。

UNIX ネットワーク

HP-UX および Sun Solaris システムでは、HP Jetdirect CD-ROM に収録されている *HP Jetdirect Printer Installer for UNIX* ソフトウェアを使用します。ソフトウェアは CD-ROM の「/UNIX」ディレクトリにあります。

詳細なインストール手順やその他の情報については、CD-ROM の「/UNIX」ディレクトリにあるテキスト ファイルおよびマニュアル ファイルを参照してください。

HP Jetdirect のトラブルシューティングおよび構成ページ メッセージについては、お買い上げの HP Jetdirect プリント サーバーの『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。Jetdirect CD-ROM に収録されているドキュメントの利用方法の詳細については、[「CD-ROM のドキュメントを表示するには」](#)のセクションを参照してください。

Apple Mac OS ネットワーク

AppleTalk ネットワークでプリンタの設定と管理を行うには、HP Jetdirect CD-ROM に収録されている *HP LaserJet Utility* を使用します (Mac OS 9.x および X 10 Classic Mode システムの場合)。ソフトウェアをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入し、[HP Jetdirect CD-ROM] アイコンが画面に現れるのを待ちます。
2. HP Jetdirect CD-ROM アイコンをダブルクリックすると、[Jetdirect] ウィンドウに項目が表示されます。
3. 使用する言語の HP LaserJet ソフトウェア インストール アイコンをダブルクリックします。画面の指示に従ってください。

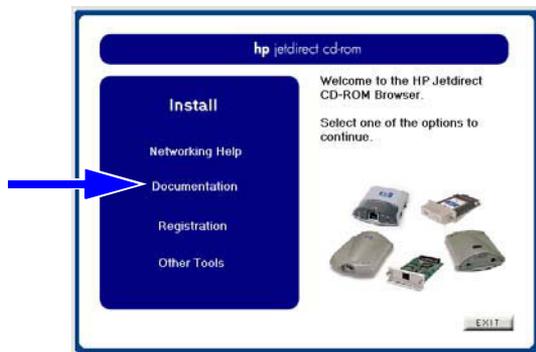
ソフトウェアを起動して使用するには、ソフトウェアに付属しているヘルプ ファイルを参照してください。詳細については、お買い上げのプリント サーバーに付属の CD-ROM に収録されている、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。

Mac OS X 10.2 システムにプリンタをインストールする場合は、AppleTalk、IP 印刷 (LPD 印刷の場合)、Rendezvous (HP Jetdirect 615n プリント サーバーの場合のみ) などの Print Center (印刷センター) ツールを使用することができます。

CD-ROM のドキュメントを表示するには

『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を含む、HP Jetdirect プリント サーバーに関するいくつかのマニュアルが、Adobe Acrobat Reader 形式 (*.pdf) と Web ブラウザ形式 (*.htm) で CD-ROM に収録されています。サポートされている Windows システムでは、CD-ROM ユーティリティを使用してこれらのドキュメントにアクセスすることができます。

1. CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。
2. インストール ユーティリティが自動スタートするまで待ちます。必要であれば、HP Jetdirect CD-ROM のルート ディレクトリから **SETUP.EXE** を実行します。
3. [**マニュアル**] を選択します。次に、HP Jetdirect 製品を選択し、希望のドキュメントにアクセスします。



4. ご使用のプリント サーバー モデルをクリックしてから、表示するドキュメントをクリックします。

Adobe Acrobat 形式 (*.pdf) ドキュメントの場合は、Adobe Acrobat Reader 4.0 以降が必要です。Adobe Acrobat は、次の Adobe Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep.html>

注記

他のサポートされているオペレーティング システムの場合は、**CD-ROM** の「\DOCS」ディレクトリからドキュメント ファイルに直接アクセスできます。**Adobe Acrobat** 形式 (*.pdf) ドキュメントについては、使用しているシステム用の **Adobe Acrobat Reader** をインストールし、使用できるようにしてください。

*.pdf ドキュメントの表示ができない場合は、新しいバージョンの **Acrobat Reader** にアップグレードしてください。

トラブルシューティング ツール

HP Jetdirect 構成ページ

[第2章](#)で説明したように、Jetdirect 構成ページには詳しいプリントサーバー ステータスが表示されます。Jetdirect 構成ページは、プリントサーバーとのネットワーク通信ができない場合に特に役立つ診断ツールです。

ほとんどの HP LaserJet プリンタでは、Jetdirect 構成 ページは、プリンタ構成ページを印刷すると自動的に印刷されます。HP DesignJet プリンタの場合、サービス構成印刷ページに含まれる形式で Jetdirect 構成情報が印刷されます。プリンタ構成ページを印刷する方法については、プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。

Jetdirect 構成ページに表示される情報の解釈や使用方法については、HP Jetdirect CD-ROM に収録されている『*HP Jetdirect 管理者用ガイドA*』を参照してください。

10/100Base-TX リンク設定

HP Jetdirect 10/100Base-TX プリントサーバーのネットワーク リンク速度としては、全二重または半二重送信チャネルを利用した **10** または **100 Mbps** がサポートされています。デフォルトでは、プリントサーバーは、ネットワークとの自動ネゴシエーションを試行してリンク動作を検知します。

自動ネゴシエーションをサポートしていないネットワーク ハブおよびスイッチに接続した場合、プリントサーバーは、**10 Mbps** または **100 Mbps 半二重**で動作するように自己設定します。たとえば、プリントサーバー カードは、非ネゴシエーション **10 Mbps** ハブに接続されると、**10 Mbps 半二重**モードで動作するように自己設定します。

プリントサーバーが自動ネゴシエーションを介してネットワークに接続できない場合は、次のいずれかの方法に従ってリンク動作モードを手動で設定してください。

- 1 プリンタのコントロールパネル(付属している場合)を使用する。詳細については、[付録 C](#) を参照してください。
- 1 **Jetdirect** プリント サーバーに組み込まれている内蔵 **Web** サーバーを使用する。
- 1 **Jetdirect** プリント サーバーの **Telnet** インタフェースにアクセスする。
- 1 **BootP** サーバーや **DHCP** サーバーからダウンロードした **TFTP** (Trivial File Transfer Protocol) 構成ファイルを使用する。

リンク速度 LED

HP Jetdirect プリント サーバーの **RJ-45** コネクタの近くに、2 つの **LED** があります。これらの **LED** は、プリント サーバーの動作リンク速度 (10 Mbps または 100 Mbps) を示します。

LED の状態	説明	
オフ	リンクしていません。	
オン	10 Mbps または 100 Mbps でリンクが確立されています。	

リンクのトラブルシューティング

HP Jetdirect プリント サーバーがネットワークに接続できなかった場合は次のような状態になります。

- 1 リンク速度 LED (10 および 100) が両方ともオフになります。
- 1 **Jetdirect** 構成ページに“**LOSS OF CARRIER ERROR**”というメッセージが示されています。

注記 HP Jetdirect 10/100Base-TX プリント サーバーでは、ネットワーク接続の確立に最大 **10 秒** かかる場合があります。

次のトラブルシューティング手順を実行してください。

- 1 ケーブルの接続を確認します。
- 1 たとえば、プリンタのコントロールパネルの **EIO** メニューを使用してプリントサーバーの **10/100TX** リンクを直接設定します。接続しているネットワークデバイス(ネットワークスイッチなど)の設定が一致していることを確認します。たとえば、プリントサーバーを **100Base-TX** 全二重動作に設定した場合は、ネットワークスイッチのポートも **100Base-TX** 全二重動作に設定する必要があります。プリンタの電源を入れ直して設定を再初期化します。
- 1 **Jetdirect** 構成ページで、次のパラメータの設定を比較します。

パラメータ	10/100TX カードに必要なメッセージ
PORT SELECT	RJ-45
PORT CONFIG	100TX HALF、100TX FULL、10BASE-T HALF、10BASE-T FULL
AUTONEGOTIATION	ON (自動ネゴシエーションが有効)、または OFF (自動ネゴシエーションが無効、10/100TX を手動で設定済み)

Jetdirect 構成ページに示されるその他の設定パラメータおよびメッセージについては、**HP Jetdirect CD-ROM** に収録されている適切な『**HP Jetdirect 管理者用ガイド**』を参照してください。

工場出荷時のデフォルト設定へのリセット

プリンタでコールド リセットを行うことによって、デフォルト値に戻すことができます (手順については、プリンタのマニュアルを参照してください)。HP LaserJet プリンタでコールドリセットを行うには、プリンタの電源を切り、**Go** ボタンを押しながらプリンタの電源を入れます。

多くの HP プリンタでコールド リセットを行う方法について説明しているドキュメントは、HP の Web サイトで入手することができます。そのドキュメントを閲覧するには、次の HP オンライン サポートにアクセスします。

<http://www.hp.com/go/support>

この Web サイトでドキュメント ファイル **hpj02300.html** を検索します。

注意

コールド リセットを行うと、プリンタと **Jetdirect** の両方の設定が工場出荷時のデフォルト値に戻ります。

ネットワーク プロトコルの制御

HP Jetdirect プリント サーバーは、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートします。これにより、異なるプロトコルを使用するネットワーク コンピュータ間でも同じプリンタを共有することができます。

プリンタをネットワークで使用する前に、プリント サーバーが使用する各プロトコルの一部を設定しなければならない場合があります。プロトコルによっては、必須パラメータが自動的に検知されるので、ユーザーがパラメータを指定しなくてもよい場合があります。ただし、必須パラメータが自動的に検知されないプロトコルについては、ユーザーがパラメータを設定しなければなりません。

ネットワーク プロトコルの有効化または無効化

まず、工場出荷時の設定を変えずに **Jetdirect** プリント サーバーをインストールした状態では、プリンタをオンにするたびに、サポートされているすべてのネットワーク プロトコルが有効になります。

ネットワーク プロトコルが有効になっている場合、ネットワークでプロトコルを使用するコンピュータが存在しなくても、プリント サーバー カードによるデータ転送は通常どおり行われます。その結果、ネットワーク トラフィックが増えます。使用されていないプロトコルを無効にすると、不要なトラフィックを排除することができます。使用されていないプロトコルを無効にすると、次の利点をもたらされます。

- 1 使用されていないプロトコル (**IPX/SPX** や **TCP/IP** など) でブロードキャストされたメッセージを排除してネットワーク トラフィックを低減する。
- 1 印刷ジョブをプリンタに間違えて送ってしまう可能性のある他のネットワークのユーザーを排除することによって、印刷を行うことのできるユーザーを制限する。
- 1 **Jetdirect** 構成ページから不要な情報を排除する (通常は、有効になっているすべてのプロトコルのステータス情報が表示されます)。
- 1 プリンタのコントロール パネルに、有効になっているプロトコルのみのエラー状態を表示する。

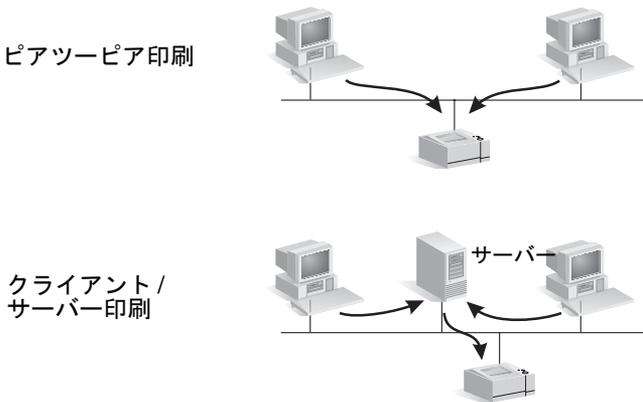
Telnet、内蔵 **Web** サーバーへの **Web** ブラウザ アクセス、プリンタのコントロール パネル、**HP Web Jetadmin** 管理ソフトウェアなどのさまざまなツールを使用してプリント サーバーが使用するプロトコルを有効化/無効化できます。これらのプロトコルやその他のツールの詳細については、**HP Jetdirect CD-ROM** に収録されている『**HP Jetdirect 管理者用ガイド**』を参照してください。

ネットワーク印刷の概要

ネットワーク印刷の構成

ネットワークは、情報と、プリンタなどのリソースを共有するために接続された複数のコンピュータから構成されます。クライアント/サーバー ネットワーク上では、クライアント コンピュータが、各プリンタの使用を制御する専用サーバー コンピュータに印刷ジョブを送信します。ピアツーピア ネットワーク上では、専用サーバーを使用しません。代わりに、各コンピュータから印刷ジョブを直接プリンタに送信するように設定します。

図 A-1 基本的なネットワーク印刷の構成



一般に、クライアント/サーバー印刷は、専用サーバーを使用して多くのユーザーの印刷要求を管理する、中規模から大規模のネットワークで使用されます。クライアント/サーバー ネットワークでは、Novell NetWare や Microsoft Windows NT/2000 Server などのネットワーク オペレーティング システム (NOS) を使用します。

ピアツーピア印刷は小規模のネットワークに適しています。ピアツーピア ネットワークでは、プリンタに直接出力するようにユーザーが各自の Microsoft システムを設定します。

ピアツーピア印刷は、クライアント/サーバー ネットワーク上に設定できることに注意してください。たとえば、小さなワークグループでは、企業全体のクライアント/サーバー ネットワークに接続されていても、ピアツーピア印刷を使用できます。

ネットワーク プロトコル

ネットワーク タイプ (クライアント/サーバーまたはピアツーピア) にかかわらず、コンピュータとプリンタは、互いに通信するために共通言語、すなわち「ネットワーク プロトコル」を使用する必要があります。最も一般的なプロトコルは、Novell NetWare ネットワークで普及した IPX (Internet Packet Exchange)、およびインターネットで普及した TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) です。HP Jetdirect プリント サーバーでは、IPX と TCP/IP を含む一般的なネットワーク プロトコルをサポートしています。

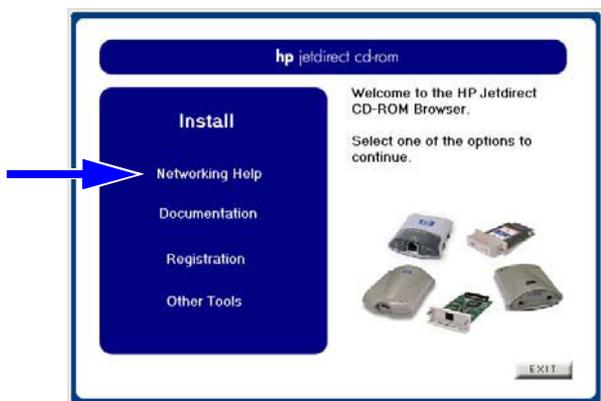
ネットワーク アドレス

ネットワーク上にあるプリンタなどの各デバイスは、固有のアドレスによって識別される必要があります。ネットワーク上にある複数のデバイスが同じアドレスを持っていると、通信できません。小規模ネットワークの場合は、比較的簡単にアドレスの重複を防ぐことができます。しかし、大規模ネットワークの場合は、アドレスの重複を防ぐためにかかなりの労力が必要です。

一般に、ネットワーク アドレスはデバイスに保存されます。各デバイスへのアドレスの割り当て方法は、ネットワークで使用されているプロトコルによって異なります。

- 1 デバイスが IPX ネットワークでの動作をサポートしている場合、アドレスの割り当ては自動的に行われるため、比較的簡単です。
- 1 デバイスが IP ネットワークでの動作をサポートしており、特に他のネットワークと通信する大規模なネットワークである場合、アドレスの割り当ては複雑になります。さらに、そのデバイスに割り当てられて保存される必要がある、その他の IP パラメータが多い場合があります。

ネットワーク アドレスおよび他のパラメータの詳細については、HP Jetdirect CD-ROM ユーティリティ (Windows) を起動して [ネットワーキングのヘルプ] を選択してください。



ネットワーク プリンタのセットアップ

注記

ネットワークで TCP/IP を使用する場合は、ネットワーク管理者から、有効な IP アドレスとその他の必須パラメータを入手してください。

HP Jetdirect CD-ROM には、次の表に要約されているネットワーク環境用にすばやくプリンタをセットアップするためのソフトウェアが含まれています。

表 A-1. HP Jetdirect CD-ROM ソフトウェアの使用 (1 / 2)

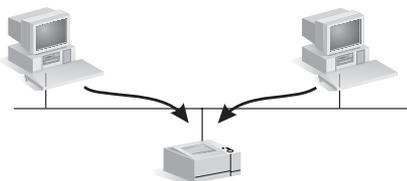
ネットワーク	システム	HP Jetdirect CD-ROM ソフトウェア
Microsoft ネットワーク (IP または IPX)	Windows 98/Me、 NT 4.0、2000、XP、 および Server 2003	(図 A-2 を参照) プリンタへの出力を直接行う各システム上でプリンタ インストール ウィザードを実行します。 使用するシステムがクライアント / サーバー ネットワーク上のサーバーの場合は、そのクライアントがサーバーとプリンタを共有できるようにしてください。

表 A-1. HP Jetdirect CD-ROM ソフトウェアの使用 (2 / 2)

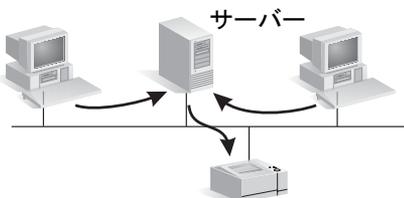
ネットワーク	システム	HP Jetdirect CD-ROM ソフトウェア
Novell NetWare NDS または Bindery ネットワーク (Queue Server モードのみ) (IPX)	Windows 98/Me、NT 4.0、2000、XP	NetWare サーバーおよび Jetdirect プリント サーバーに適切なキューを設定するには、プリンタ インストール ウィザードを実行します。
UNIX ネットワーク (IP)	HP-UX、Sun Solaris	HP Jetdirect Printer Installer for UNIX を使用します (HP Jetdirect CD-ROM に収録されているマニュアルおよびリリース ノートを参照)。

図 A-2 HP インストール ウィザードの使用 (Windows)

ピアツーピア印刷では、プリンタへの出力が直接行われる各システム上でプリンタ インストール ウィザードを実行します。



クライアント / サーバー印刷では、プリンタへの出力が直接行われるサーバー上でプリンタ インストール ウィザードを実行します。



次に、そのサーバーを介してクライアントがプリンタにアクセスできるように、プリンタを共有します。

プリンタのセットアップ オプションおよび技術情報の詳細については、HP Jetdirect CD-ROM に収録されているこのモデルの『*HP Jetdirect* プリント サーバー管理者用ガイド』を参照してください。

HP Jetdirect ソリューションの要約

ツールの概要

表 B-1. ツールの概要

HP Jetdirect ネットワークの設定と管理
<ul style="list-style-type: none"> l HP Jetdirect 組み込みサービス <ul style="list-style-type: none"> n BootP または DHCP n TFTP n SNMP n Telnet n 内蔵 Web サーバー、HTTP (TCP ポート 80) n 内蔵 Web サーバー、HTTP (TCP ポート 443) l HP 管理およびサポート ソフトウェア <ul style="list-style-type: none"> n HP Web Jetadmin ソフトウェア (TCP/IP および IPX/SPX ネットワーク) n HP Jetdirect Download Manager (HP Jetdirect ファームウェアアップグレード)
HP Jetdirect 印刷サポート
<ul style="list-style-type: none"> l HP Jetdirect 組み込みサービス <ul style="list-style-type: none"> n LPD 印刷 (TCP ポート 515) n IPP 印刷 (TCP ポート 631) n FTP 印刷 (TCP ポート 20、21) n Raw IP 印刷 (HP 独自の TCP ポート 9100、9101、9102) l HP ネットワーク印刷セットアップ ソフトウェア <ul style="list-style-type: none"> n HP Install Network Printer ウィザード (Windows) n HP Jetdirect Printer Installer for UNIX n HP LaserJet Utility for Macintosh n HP Internet Printer Connection ソフトウェア (Windows) n HP IP/IPX プリンタ ゲートウェイ (Novell NetWare)
<p>詳細については、お買い上げのプリンタ モデル番号の『<i>HP Jetdirect プリンタ サーバー管理者用ガイド</i>』を参照してください。このガイドは、HP Jetdirect CD-ROM に収録されているオンライン ドキュメントです。</p> <p>HP ソフトウェア ソリューションは、次の HP オンライン サポートからダウンロードすることができます。</p> <p>http://www.hp.com/support/net_printing</p>

サポートされているネットワーク プロトコル

表 B-2. サポートされているネットワーク プロトコル

ネットワーク プロトコル	ネットワーク印刷環境
TCP/IP	Microsoft Windows 98、Me、NT 4.0、2000、XP-32/64 (ダイレクトモード)、Server 2003 NDPS を介した Novell NetWare 5、6 Apple Mac OS X 次のシステムを含む UNIX および Linux : HP-UX Solaris (SPARC システムのみ) RedHat Linux SuSE Linux MPE/iX** LPR/LPD (ライン プリンタ デーモン) をサポートするオペレーティング システム FTP (ファイル転送プロトコル) 印刷をサポートするオペレーティング システム IPP (インターネット プリント プロトコル)、 Windows NT 4.0、および Windows 2000 によるインターネット印刷
IPX/SPX および互換プロトコル	Novell NetWare Microsoft Windows 98、Me、NT、2000、XP-32 (ダイレクトモード)、Server 2003
EtherTalk	AppleTalk (Mac OS)
DLC/LLC	Microsoft Windows NT 4.0**
** ソフトウェア、マニュアル、接続サポートについては、ネットワーク システム ベンダーにお問い合わせください。	

HP インストール ソフトウェア

ネットワーク印刷をセットアップする HP ソリューションの要約については、[表 B-3](#) を参照してください。HP ソリューションの詳細については、次の HP オンライン サポートをご覧ください。

http://www.hp.com/support/net_printing

表 B-3. HP ソフトウェア ソリューション (1 / 3)

Install Network Printer ウィザード (Windows)
<ul style="list-style-type: none"> サポートされているネットワークは TCP/IP および IPX/SPX。Microsoft および Novell NetWare (Queue Server モードのみ) といったネットワーク OS に対応し、次の OS で実行可能。<ul style="list-style-type: none">n Windows 98、Men Windows NT 4.0、2000、XP、Server 2003 ピアツーピアまたはクライアント/サーバー ネットワークに 1 台のネットワーク プリンタをインストールするための簡単なプリンタ インストール ツールです。 一般に、新しい HP プリンタの場合、このウィザードはプリンタ システム ソフトウェアに組み込まれています。 CD-ROM から実行します。 システム ディスクから実行するインストール可能なバージョンは、HP オンライン サポートの Web サイトからダウンロードできます。
HP Jetdirect Printer Installer for UNIX
<ul style="list-style-type: none"> サポートされているネットワーク (TCP/IP)<ul style="list-style-type: none">n HP-UX 10.x ~ 10.20、11.xn Solaris 2.6、7、8 (SPARC システムのみ) サポートされている UNIX ネットワークに 1 台のネットワーク プリンタをインストールします。

表 B-3. HP ソフトウェア ソリューション (2 / 3)

HP Web Jetadmin (インターネット アクセスが必要)

- | サポートされているネットワーク (TCP/IP、IPX/SPX)
 - n Windows NT 4.0、2000、XP、Server 2003
 - n HP-UX*
 - n Solaris*
 - n Red Hat、SuSE Linux
 - n NetWare*
- * 注記 : Windows NT 4.0、2000、XP、Server 2003 でホスティングされている HP Web Jetadmin からのキュー作成および周辺装置管理をサポートしています。サポートされているホストの最新情報については、<http://www.hp.com/go/webjetadmin> をご覧ください。
- | TCP/IP を使用して、Web Jetadmin ホストのブラウザからプリンタを管理できるツールです。
- | イントラネットのあらゆる場所にある複数のプリンタを継続的に管理してインストールするための HP の優先ソリューションです。
- | HP Jetdirect 接続プリント サーバー、標準 MIB をサポートする HP 以外のプリンタ、および内蔵 Web サーバーを使用するプリンタのリモート インストール、設定、および管理を行います。
- | 警告および消耗品管理を行います。
- | HP Jetdirect プリント サーバーのリモート ファームウェア アップグレードを行います。
- | 資産の運用を追跡し、利用を分析します。

HP Internet Printer Connection

- | サポートされているネットワーク (TCP/IP)
 - n Windows NT 4.0、2000* (Intel)
- | インターネット プリント プロトコル (IPP) によってインターネットを介して、システムと HP Jetdirect 接続プリンタ間の印刷パスを設定します。
- | ファックス、郵便、および翌日配達サービスに代わって、インターネットで高品質ハードコピー ドキュメントを経済的に配布できます。
- | HP Jetdirect プリント サーバーが必要です (ファームウェア バージョン X.07.17 以降)。
- * 注記 : Windows 2000 の場合は、Microsoft のインターネット プリント ソフトウェアが既にシステムに組み込まれています。

表 B-3. HP ソフトウェア ソリューション (3 / 3)

HP IP/IPX プリンタ ゲートウェイ
<ul style="list-style-type: none"> サポートされているネットワーク (IPX/SPX のみ)<ul style="list-style-type: none">n NetWare 5.x、6.0 Novell Distributed Print Services (NDPS) で HP Jetdirect 接続プリンタのインストール、印刷、および双方向管理を簡略化します。 IPX を介して HP Jetdirect 接続プリンタを自動検出して NDPS にインストールできます。 ユーザー ライセンスを解放します。 SAP を無効にしてネットワーク トラフィックを低減できます。 IPX 印刷の場合は、HP Jetdirect ファームウェア バージョン X.03.06 以降が必要です。
HP LaserJet Utility for Mac OS
<ul style="list-style-type: none"> サポートされているネットワーク (AppleTalk)<ul style="list-style-type: none">n Mac OS 9.x、X 10.x (Classic Mode) HP Jetdirect 接続プリンタの構成と管理を行います。

HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー

はじめに

プリンタによってサポートされている場合、HP Jetdirect EIO 内蔵プリント サーバーにはプリンタ用コントロール パネルからアクセスできる設定メニューがあります。このメニューにアクセスするキーストロークはプリンタによって異なります。詳細については、プリンタのマニュアルを参照してください。

HP Jetdirect 内蔵プリント サーバーは次のプリンタ用コントロール パネルをサポートしています。

- 1 [クラシック コントロール パネル](#)には、メニューとパラメータ選択 ボタンが表示されます。
- 1 [グラフィカル コントロール パネル](#)には、ナビゲーションと数字 キーパッドが表示されます (新型の HP LaserJet プリンタ モデルで使用できます)。

クラシック コントロール パネル

通常、クラシック コントロール パネルには 1 行に 16 文字ずつ、計 2 行が表示されます。

表 C-1 で示すように、HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニューでは、ネットワーク プロトコルを有効/無効にしたり、選択したネットワーク パラメータを設定したりすることができます。コントロール パネル ディスプレイ上では、選択した値を確認するのにアスタリスク (*) を使用します。

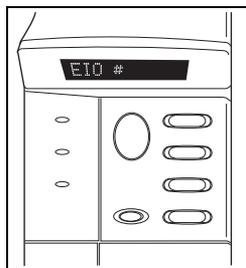


表 C-1. EIO クラシック コントロール パネル メニュー (1 / 4)

メニュー項目	説明
CFG NETWORK=	Jetdirect メニューにアクセスするかどうかを選択します。 NO (デフォルト): HP Jetdirect メニューを無視します。 YES: HP Jetdirect メニューにアクセスします。メニューにアクセスするには、そのつど YES* に変更する必要があります。
TCP/IP= IPX/SPX= DLC/LLC= ATALK/ETALK=	プロトコル スタックが有効か無効かを確認します。 ON (デフォルト): プロトコルが有効です。 OFF: プロトコルが無効です。

表 C-1. EIO クラシック コントロール パネル メニュー (2 / 4)

メニュー項目	説明
CFG TCP/IP=	<p>TCP/IP メニューにアクセスし、TCP/IP プロトコル パラメータを設定するかどうかを選択します。</p> <p>NO (デフォルト): TCP/IP メニュー項目を無視します。</p> <p>YES : TCP/IP メニュー項目にアクセスします。</p> <p>TCP/IP メニューはプリント サーバーのモデルによって異なります。</p> <p>l BOOTP=YES* にすると、BootP サーバーによる設定が有効になります。</p> <p>l DHCP=YES* にすると、DHCP サーバーによる設定が有効になります。DHCP=YES* にし、プリント サーバーが DHCP リースを取得できた場合は、次の DHCP 設定を構成することができます。</p> <p>n RELEASE : 現在の DHCP リースを解放するには YES を選択し、保存するには NO を選択します。</p> <p>n RENEW : 現在の DHCP リースを更新するには YES を選択し、更新しない場合は NO を選択します。</p> <p>l AUTO IP=YES* にすると、link-local address (リンク - ローカル アドレス) が設定されます。これらの場合、手動構成はオフになります。</p> <p>BOOTP=NO、DHCP=NO と指定すると、AUTO IP=YES を選択して、169.254.x.x という link-local address (リンク - ローカル アドレス) を自動的に割り当てられます。</p> <p>BootP、DHCP、および AUTO が無効になっている場合は、コントロール パネルから次の TCP/IP パラメータを手動で設定できます。</p> <p>n IP アドレス (IP) の各バイト</p> <p>n サブネット マスク (SM)</p> <p>n シスログ サーバー (LG)</p> <p>n デフォルト ゲートウェイ (GW)</p> <p>n アイドルタイムアウト期間 (デフォルトは 270 秒です。0 を指定すると、タイムアウトは無効になります。)</p> <p>l (620n のみ) CFG DNS=YES* とすると、DNS サーバーの IP アドレスを 1 バイトずつ指定することができます。</p> <p>Jetdirect 構成ページを印刷し、設定を確認します。ただし、プリントサーバーは、選択したパラメータを正常な動作ができる値で上書きする場合がありますので注意してください。</p>

表 C-1. EIO クラシック コントロール パネル メニュー (3 / 4)

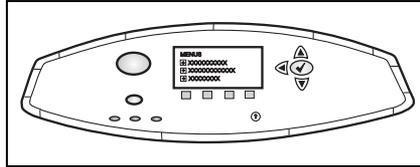
メニュー項目	説明
CFG IPX/SPX=	<p>IPX/SPX メニューにアクセスし、IPX/SPX プロトコルパラメータを設定するかどうかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> l NO (デフォルト): IPX/SPX メニュー項目を無視します。 l YES: IPX/SPX メニュー項目にアクセスします。 <p>IPX/SPX メニューでは、ネットワークで使用されるフレームタイプパラメータを指定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> n AUTO (デフォルト) は、フレームタイプを最初に検出されたものに自動的に設定し、限定します。 n Ethernet カードの場合、フレームタイプの選択肢には EN_8023、EN_II、EN_8022、EN_SNAP があります。
CFG LINK=	<p>HP Jetdirect プリントサーバーのネットワークリンクを手動で設定するかどうかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> l NO (デフォルト): リンク設定メニュー項目を無視します。 l YES: リンク設定メニュー項目にアクセスします。 <p>次のリンク設定を指定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> n AUTO (デフォルト): プリントサーバーは、ネットワークのリンク速度および通信モードに一致するように自動設定されます。自動設定できなかった場合は、100T HALF に設定されます。 n 10T HALF: 10 Mbps の半二重動作 n 10T FULL: 10 Mbps の全二重動作 n 100T HALF: 100 Mbps の半二重動作 n 100T FULL: 100 Mbps の全二重動作
WEB=	<p>設定管理のために、内蔵 Web サーバーが HTTPS (Secure HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、または HTTP と HTTPS の両方を使用する通信を受け入れるかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> l HTTPS: セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスだけを受け入れます。プリントサーバーはセキュアなサイトとして表示されます。 l HTTP/HTTPS: HTTP または HTTPS のいずれかを使用するアクセスが許可されます。

表 C-1. EIO クラシック コントロール パネル メニュー (4 / 4)

メニュー項目	説明
SECURITY=	<p>プリント サーバーの現在のセキュリティ設定を保存するか、または工場出荷時の設定にリセットするかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> KEEP (デフォルト): 現在のセキュリティ設定を維持します。 RESET: セキュリティ設定を工場出荷時の設定にリセットします。

グラフィカル コントロール パネル

通常、グラフィカル コントロール パネルには 1 行に 18 文字ずつ、計 4 行が表示されます。さらに、スクロールすると追加行を表示できる場合があります。



グラフィカル コントロール パネルでは、数字キーパッドとナビゲーション ボタンを使用して HP Jetdirect EIO メニュー項目にアクセスします。メニュー項目とオプションの説明については、[表 C-2](#) を参照してください。

表 C-2. EIO グラフィカル コントロール パネル メニュー (1 / 5)

メニュー項目	オプション	設定の説明
TCP/IP	ENABLE	┆ ON : TCP/IP プロトコルの有効化 ┆ OFF : TCP/IP プロトコルの無効化
	HOST NAME	デバイスの識別に使用する最大 32 文字の半角英数字を指定します。この名前は Jetdirect 構成ページに印刷されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。ここで xxxxxx は、LAN ハードウェア (MAC) アドレスの最後の 6 桁です。

表 C-2. EIO グラフィカル コントロール パネル メニュー (2 / 5)

メニュー項目	オプション	設定の説明
	CONFIG METHOD	<p>Jetdirect プリント サーバー上で TCP/IP パラメータを設定する方法を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> BOOTP: BootP (ブートストラップ プロトコル) サーバーから自動設定用の BootP を使用します。 DHCP: DHCP (ダイナミック ホスト 設定プロトコル) サーバーから自動設定用の DHCP を使用します。これを選択すると、DHCP リースが存在する場合は、DHCP リース オプションを設定するための DHCP RELEASE および DHCP RENEW メニューが利用可能になります。 AUTO IP: 自動リンク - ローカル IP アドレッシングを使用します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。 MANUAL: 手動設定オプションを使用して、TCP/IP パラメータを設定します。
	DHCP RELEASE	<p>このメニューは、CONFIG METHOD を DHCP に設定し、プリント サーバーの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> NO (デフォルト): 現在の DHCP リースを保存します。 YES: リースされた IP アドレスとともに現在の DHCP リースを解放します。
	DHCP RENEW	<p>このメニューは、CONFIG METHOD を DHCP に設定し、プリント サーバーの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> NO (デフォルト): プリント サーバーによって DHCP リースの更新が要求されません。 YES: プリント サーバーによって現在の DHCP リースの更新が要求されます。

表 C-2. EIO グラフィカル コントロール パネル メニュー (3 / 5)

メニュー項目	オプション	設定の説明
	MANUAL SETTINGS	<p>(CONFIG METHOD を MANUAL に設定している場合にのみ使用可能) プリンタ用コントロールパネルからパラメータを直接設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> l IP ADDRESS n.n.n.n : プリンタの固有の IP アドレスで、n は 0 ~ 255 の値です。 l SUBNET MASK m.m.m.m : プリンタのサブネットマスクで、m は 0 ~ 255 の値です。 l SYSLOG SERVER n.n.n.n : シスログサーバーの IP アドレスは、シスログメッセージを受信し記録するときに使用します。 l DEFAULT GATEWAY n.n.n.n : ゲートウェイまたはルータの IP アドレスは、他のネットワークと通信するときに使用します。 l IDLE TIMEOUT : アイドル状態の TCP プリント データ接続が切断されるまでの時間 (単位は秒。デフォルトは 270 秒です。0 を指定すると、タイムアウトは無効になります)。
	DEFAULT IP	<p>TCP/IP 再構成が強制的に行われた際 (BOOTP または DHCP を使用するように手動で構成した場合など) に、プリントサーバーがネットワークから IP アドレスを取得できなかった場合は、IP アドレスをデフォルトアドレスに指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> l AUTO IP : "169.254.x.x" という形式でリンク - ローカル IP アドレスが設定されます。 l LEGACY : 旧 Jetdirect 製品と互換性のあるアドレス "192.0.0.192" が設定されます。
	DNS SERVER	(620n のみ) DNS サーバーの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
IPX/SPX	ENABLE	<ul style="list-style-type: none"> l ON : IPX/SPX プロトコルの有効化 l OFF : IPX/SPX プロトコルの無効化

表 C-2. EIO グラフィカル コントロール パネル メニュー (4 / 5)

メニュー項目	オプション	設定の説明
	FRAME TYPE	<p>ネットワークのフレーム タイプ設定を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> AUTO:(デフォルト)フレームタイプを最初に検出されたものに自動的に設定し、限定します。 EN_8023、EN_II、EN_8022、EN_SNAP は、Ethernet ネットワークのフレーム タイプの選択肢です。
ATALK	ENABLE	<ul style="list-style-type: none"> ON : AppleTalk プロトコルの有効化 OFF : AppleTalk プロトコルの無効化
DLC/LLC	ENABLE	<ul style="list-style-type: none"> ON : DLC/LLC プロトコルの有効化 OFF : DLC/LLC プロトコルの無効化
SECURE WEB		<p>設定管理のために、内蔵 Web サーバーが HTTPS (Secure HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、または HTTP と HTTPS の両方を使用する通信を受け入れるかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> HTTPS REQUIRED:セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスだけを受け入れます。プリント サーバーはセキュアなサイトとして表示されます。 HTTPS OPTIONAL : HTTP または HTTPS のいずれかを使用するアクセスが許可されます。
RESET SECURITY		<p>プリント サーバーの現在のセキュリティ設定を保存するか、または工場出荷時のデフォルト設定にリセットするかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> NO(デフォルト):現在のセキュリティ設定を維持します。 YES : セキュリティ設定を工場出荷時の設定にリセットします。

表 C-2. EIO グラフィカル コントロール パネル メニュー (5 / 5)

メニュー項目	オプション	設定の説明
LINK SPEED		<p>プリントサーバーのネットワークリンク速度と通信モードを選択します。正しく通信するには、Jetdirect 設定がネットワークに一致している必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> AUTO (デフォルト): プリントサーバーは、ネットワークのリンク速度および通信モードに一致するように自動設定されます。自動設定できなかった場合は、100T HALF に設定されます。 10T HALF : 10 Mbps の半二重動作 10T FULL : 10 Mbps の全二重動作 100T HALF : 100 Mbps の半二重動作 100T FULL : 100 Mbps の全二重動作

仕様と規制に関する規定

仕様

HP Jetdirect EIO 内蔵プリント サーバー

HP J7934A (620n)	Ethernet/Fast Ethernet、IEEE 802.3、および IEEE 802.3u 10/100Base-TX (RJ-45)
HP J6057A (615n)	

電気的特性

1.25 A 最大 @ 3.3 V 定格

環境

	動作時	非動作時
温度	0 ~ 55 °C (32 ~ 131°F)	-40 ~ 70 °C (-40 ~ 158°F)
相対湿度 (結露なし)	15 ~ 95%、 40 °C (104°F) の場合	15 ~ 90%、 65 °C (149°F) の場合
最高高度	4.6 km (15,000 フィート)	4.6 km (15,000 フィート)

電磁適合性

J7934A (620n)	J6057A (615n)
FCC タイトル 47 CFR パート 15 クラス B、Ethernet (米国)	FCC タイトル 47 CFR パート 15 クラス A、Ethernet (米国)
ICES-003 クラス B (カナダ)	ICES-003 クラス A (カナダ)
VCCI クラス B (日本)	VCCI クラス A (日本)
AS/NZS3548 クラス B (オースト ラリア、ニュージーランド)	AS/NZS3548 クラス A (オースト ラリア、ニュージーランド)
CISPR-22 クラス B (1993)*、 Ethernet (各国/地域、ヨーロッパ)	CISPR-22 クラス A (1993)*、 Ethernet (各/地域、ヨーロッパ)
CNS 13438 クラス B (台湾)	CNS 13438 クラス A (台湾)
韓国電磁障害規定、No. 1996-98 クラス A (韓国)	韓国電磁障害規定、No. 1996-98 クラス A (韓国)
*EU のノイズ耐性規格準拠については、48 ページの適合性宣言を参照して ください。	

規制に関する規定

FCC 規定

注意: FCC 規制のパート 15.21 に従い、Hewlett-Packard 社の明示的な許可を得ずに本装置を変更または改良した場合は電磁障害が発生し、FCC による本装置の使用許可が無効になる可能性があります。

一般情報: 本装置は FCC 規制 パート 15 に準拠しています。動作は次の 2 つの条件に従います。(1) 本装置は障害波を発生してはならないこと、および (2) 本装置は誤動作の原因となる障害波を含め、すべての障害波に耐えなくてはならないこと。

FCC (米国連邦通信委員会) からは、情報入手に役立つ『FCC Interference Handbook, 1986』という小冊子が発行されています。この小冊子 (ストック番号 004-000-004505-7) は、Superintendent of Documents (政府刊行物監督官), U.S. Government Printing Office (政府出版局), Washington, D.C. 20402 から入手することができます。

FCC クラス A HP J6057A Ethernet 関連または IEEE 802.3/802.3u: 本装置は検査の結果、FCC 規制 パート 15 に基づくクラス B デジタル装置の各規制値に準拠することが証明されています。これらの規制値は、*商用*環境において電磁障害から本装置を保護することを目的に設定されています。本装置は、無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があります。説明書どおりに設置および使用しなかった場合は、無線通信と干渉する可能性があります。

本装置は、FCC レベル B 製品にインストールして Ethernet (IEEE 802.3/802.3u) ネットワークに接続して使用した場合、FCC 規制で定義する FCC レベル A 複合システムになります。

FCC クラス B (HP J7934A Ethernet) または IEEE 802.3/802.3u: 本装置は検査の結果、FCC 規制 パート 15 に基づくクラス B デジタル装置の各規制値に準拠することが証明されています。これらの規制値は、*住宅地*環境において電磁障害から本装置を保護することを目的に設定されています。本装置は、無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があります。説明書どおりに設置および使用しなかった場合は、無線通信と干渉する可能性があります。しかし、特定のインストールに関して干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に対して干渉を発生する場合は (これは本装置をオン/オフするとわかります)、以下の方法で干渉の修正を試みてください。

1. 受信アンテナの方向を変えるか、または移動する。
2. 装置と受信機との距離を広げる。
3. 受信機が接続されている回路と別の回路のコンセントに本装置を接続する。
4. 代理店、または経験のあるラジオ/テレビ技師に問い合わせる。

EC

Ethernet、IEEE 802.3/802.3u 10/100Base-TX 構成 で使用した場合、本装置は、EN55022 クラス B (HP J7934A) およびクラス A (J6057A) に準拠します。

J6057A のみ: これはクラス A 製品です。一般家庭の環境で本製品を使用すると、無線妨害が発生する可能性があります。この場合、ユーザーが適切な対策を講ずる必要があります。

適合性宣言。 次の適合性宣言は、ISO/IEC ガイド 22 および EN45014 に準拠します。これらの適合性宣言には、製品、製造業者の名前と住所、および EC で認められ、該当する仕様が記載されています。

DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC Guide 22 and EN45014

Manufacturer's Name: Hewlett-Packard Company

Manufacturer's Address: 8000 Foothills Blvd.
Roseville, CA 95747-5677
U.S.A.

declares that the product:

Product Name: HP Jetdirect 615N,620N

Model Number: J6057A*
J7934A (Regulatory Model: R5VLD-0302)

conforms to the following Product Specifications:

Safety: EN60950 (1992) +A1,A2,A3,A4,AII / IEC 950 (1991) +A1,A2,A3,A4
EN60825-1 (1994) / IEC 825-1 (1993) +A1, Class 1 (Laser/LED)
GB 4943 (1996)

EMC: EN 55022 (1998) / CISPR-22 (1997) Class B*
GB 9254 (1988)
EN 55024 (1998)

EN61000-3-2 (1995) / IEC 61000-3-2 (1995)+A14
EN61000-3-3 (1995) / IEC 61000-3-3 (1994)
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B*

* J6057A is Class-A

Supplementary Information:

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 73/23/EEC and the EMC Directive 89/336/EEC and carries the CE marking accordingly.

This product was tested in a typical configurations with Hewlett-Packard Co. products.

Roseville, August 20, 2003



Jill Stevenson, Product Regulations Manager

European contact for regulatory topics only: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Hermannsberger Straße 140, 71034 Böblingen, Germany

USA Contact: Hewlett Packard Co. Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304. Phone (650) 857-1501

オーストラリア



本装置はオーストラリアの EMC 条件に準拠しています。

カナダ

(J7934A のみ) 本装置はカナダ EMC クラス B 条件に準拠しています。

(J6057A のみ) 本装置はカナダ EMC クラス A 条件に準拠しています。

VCCI (日本)

J7934A クラス B

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

J6057A クラス A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

RRL 規定 (韓国)

J7934A クラス B

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장애검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

J6057A クラス A

사용자 안내문 : A 급기기

이 기기는 업무용으로 전자파 적합등록을 받은 기기 이오니, 판매자 또는 사용자는 이점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못 구입하셨을 때에는 구입한 곳에서 비업무용으로 교환하시기 바랍니다.

警告使用者：這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

中国安全規定

HP 网络产品使用安全手册

使用須知

欢迎使用惠普网络产品。为了您及仪器的安全，请您务必注意如下事项：

1. 仪器要和地线相接，要使用有正确接地插头的电源线，使用中国国家规定的220V电源。
2. 避免高温和尘土多的地方，否则易引起仪器内部部件的损坏。
3. 避免接近高温，避免接近直接热源，如直射太阳光、暖气等其它发热体。
4. 不要有异物或液体落入机内，以免部件短路。
5. 不要将磁体放置于仪器附近。

警告

为防止火灾或触电事故，请不要将该机放置于淋雨或潮湿处。

安装

安装辅助管理模块，请参看安装指南。

保修及技术支持

如果您按照以上步骤操作时遇到了困难，或想了解其它产品性能，请按以下方式与我们联系。

如是硬件故障：

1. 与售出单位或当地维修机构联系。
2. 中国惠普有限公司维修中心地址：
北京市海淀区知春路49号希格玛大厦
联系电话：010-62623888 转 6101
邮政编码：100080

如是软件问题：

1. 惠普用户响应中心热线电话：010-65645959
2. 传真自动回复系统：010-65645735

保証サービス

HEWLETT-PACKARD 社の限定保証規定

HP 製品	限定保証期間
HP Jetdirect 620n/615n プリント サーバー (J7934A、J6057A)	1 年間
HP Jetdirect CD-ROM に収録されている ソフトウェア	90 日

1. HP は、エンドユーザーとしてのお客様に対し、お買い上げ日より上記に定められた期間内に限り、HP のハードウェアおよび付属品に物理的または製造上の欠陥がないことを保証します。HP は、保証期間内に欠陥があるという通知を受け取った場合、HP の判断に基づき、欠陥があると証明された製品を修理または交換いたします。交換後の製品は、新品または新品同様のものとします。

2. HP は、HP のソフトウェアが正しくインストールされ、使用されている場合、上記に指定する期間に限り、物理的または製造上の欠陥が原因で、プログラム命令の実行に不具合が発生しないことを保証します。HP は、保証期間以内に欠陥があるという通知を受け取った場合、この欠陥が原因でプログラム命令の実行に不具合があるソフトウェアを交換いたします。

3. HP は、HP 製品の動作が中断しないこと、またはエラーが発生しないことを保証しません。適切な期間内に、HP が製品を保証されている状態に修理または交換できない場合には、製品を直ちに返却いただければ、お支払いいただいた金額を全額払い戻しいたします。

4. HP 製品は、性能において新品同様の再生部品を含むか、二次利用の対象であった可能性があります。

5. 保証は、以下の事項に起因する欠陥には適用されません。(a) 誤った、または不適切な保守または校正、(b) HP 製以外のソフトウェア、インタフェース、部品または補給品の使用、(c) 不正な改造または誤用、(d) 製品が動作すると明記された環境以外での使用、(e) 不適切な設置場所の使用や保守。

6. 現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。国/地域や州、地区によっては、黙示的な保証期間の制限が許可されていない場合があるため、上記の制限または除外は、お客様に適用されないことがあります。本保証は、お客様に特定の法的権利を与えるものであり、国/地域や州、地区ごとに異なるその他の権利が含まれることもあります。

7. HP の制限付き保証は、HP が本製品のサポートセンターおよび販売代理店を展開するすべての国/地域において有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様の居住区域の基準によって異なります。HP は、法律上または規制上の理由により輸出が認められていない国/地域で使用できるように本製品の形状、適合性、または機能を改造することはありません。

8. 現地の法律で許容されている範囲内において、本保証規定にある補償は、お客様の唯一かつ排他的な補償です。上記に記載されている以外は、それが契約書、不法行為またはその他のいすれに基づくものであると、データの消失、あるいは直接的、特別な、偶発的、間接的(利益またはデータの消失を含む)、またはその他の損害に対して、HP または HP のサプライヤーは、一切責任を負いません。国/地域や州、地区によっては、偶発的または間接的損害の限定や除外が許可されない場合がありますため、上記の限定や除外がお客様に適用されないことがあります。

本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。

HP 正規代理店

問題が生じた場合は、まず HP Jetdirect プリンターサーバーのお買い上げ販売店にご相談ください。HP 正規代理店が、お客様の必要条件に応じた適切なアドバイスをいたします。

保証期間中は、欠陥装置の返品を条件として、装置を無償で交換いたします。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所までご返品ください。この際、購入時のレシートのコピーを必ず添付してください。

HP Jetdirect 製品の保証サービスについては、HP サポートまでお問い合わせください。電話される際には、以下の情報をご用意ください。

- | お問い合わせ対象の HP Jetdirect 製品名
- | 製品のモデル番号
- | 製品のシリアル番号
- | 問題の全容
- | 製品購入を証明するもの
- | お客様の住所

HP サポートの担当者が、トラブルシューティングを手助けし、保証サービスについて説明します。

サービス料請求（保証対象外の場合）

保証対象外のサービスで交換品を注文すると、修理費が請求される場合があります。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所の担当者にお問い合わせください。また米国内では、(800) 227-8164 に電話して、HP に直接問い合わせることもできます。

米国外でのサービス

米国外のお客様は、価格や交換品の有無、指示などの情報について、HP 正規代理店または HP 販売サービス事務所にお問い合わせください。

特定地域における保証規定

HP の制限付き保証は、HP が本製品のサポートセンターおよび販売代理店を展開するすべての国/地域において有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様の居住区域の基準によって異なります。HP は、法律上または規制上の理由により輸出が認められていない国/地域で使用できるように本製品の形状、適合性、または機能を改造することはありません。

オーストラリアおよびニュージーランド

オーストラリアおよびニュージーランドでの消費者取引に関する規定：本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。

HP のサポートとサービス

HP のオンライン サポート

問題を速やかに解決するには、次の HP の Web サイトをご覧ください。

http://www.hp.com/support/net_printing

このサイトには、HP Jetdirect プリント サーバーに関する質問の回答などが掲載されています。毎日 24 時間利用可能です。

ファームウェア アップグレード

Hewlett-Packard 社では、内蔵フラッシュ メモリ付き HP Jetdirect プリント サーバーのために、ダウンロードでアップグレードできるサービスを提供しています。ダウンロードしたアップグレードは、ファイル転送プロトコル (FTP)、内蔵 Web サーバー、HP Jetdirect Download Manager (Windows)、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを含むいくつかのツールを使用してインストールすることができます。ファームウェア アップグレード ファイルおよびソフトウェア ツールは、次の Web サイトからダウンロードすることができます。

http://www.hp.com/go/webjetadmin_firmware

HP サポートの電話番号

熟練技術者がお客様のご質問にお答えします。国/地域ごとの HP サポートの電話番号については、[表 F-1](#) を参照してください。

注記

米国およびカナダのフリーダイヤルによるサポートについては、次の HP サポートまでお問い合わせください。

1-800-HPINVENT (1-800-474-6836)

各国/地域の HP サポートに関する最新の電話番号と利用可能なサービスの詳細については、次のサイトにアクセスしてください。

http://www.hp.com/support/support_assistance

注記

記載されている電話番号はフリーダイヤルではない場合があります。電話料金は発信者の負担となります。料金はそれぞれ異なります。現在の料金に関しては、ご契約の電話会社にお問い合わせください。

表 F-1. サポート電話番号 (1 / 2)

オーストラリア	(03) 8877 8000	韓国	+ 82 (2) 3270 0700
オーストリア	+ 43 (0) 810 00 6080	マレーシア	1 800 805 405
ベルギー (オランダ語)	+ 32 (0)2 626 8806	メキシコ	01 800 472 6684
ベルギー (フランス語)	+ 32 (0)2 626 8807	オランダ	+ 31 (0)20 606 8751
ブラジル	(11) 4689-2012	ニュージーランド	+ 64 (9) 356 6640
カナダ	(905) 206-4663	ノルウェー	240 972 00
中国	010-68687980	フィリピン	+ 63 (2) 867 3551

表 F-1. サポート電話番号 (2 / 2)

チェコ共和国	+ 420 (0)2 6130 7310	ポーランド	+ 48 22 865 98 00
デンマーク	+ 45 39 29 4099	ポルトガル	+351 21 3176333
フィンランド	+ 358 (0)203 47 288	ロシア連邦	+7 095 797 3520 (モスクワ)
フランス	+33 (0)1 43 62 34 34	シンガポール	+ 65 6272 5300
ドイツ ¹	0180 525 8143 (0,12 EUR/Min.)	スペイン	+34 902 010 333
香港 SAR	+85 (2) 3002-8555	スウェーデン	+ 46 (0)8 619 2170
ハンガリー	+36 (0)1 382 1111	スイス	+ 41 (0)848 80 11 11 (ドイツ)
インド	011 6388000	台湾	+886-2-2717-0055
インドネシア	+ 62 (21) 350 3408	タイ	+66 (2) 353 9000
アイルランド	+ 353 (0)1 662 5525	トルコ	+90 216 579 71 71
イスラエル	+972 (0)9 8304848	英国	0207 512 52 02
イタリア	+ 39 (0)2 264 10350	米国	800-474-6836
日本	0570-000-510	ベトナム	+ 84 (8) 823 4530
その他の国 / 地域では、最寄りの販売店にご相談ください。			
1* 現在の料金に関しては、ご契約の電話会社にお問い合わせください。			



i n v e n t

© 2004 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.